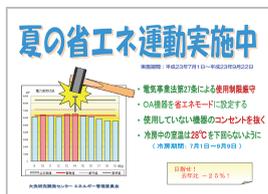


できることから始めよう ー幅広い取組ー

まずできることから私たちはきちんと取り組んでいます。幅広い視点で小さなことでもまじめに取り組むこと、それを積み重ねることが大切と考えています。

省エネポスターによる 従業員への啓発（大洗の例）

従業員の省エネ意識を高めています

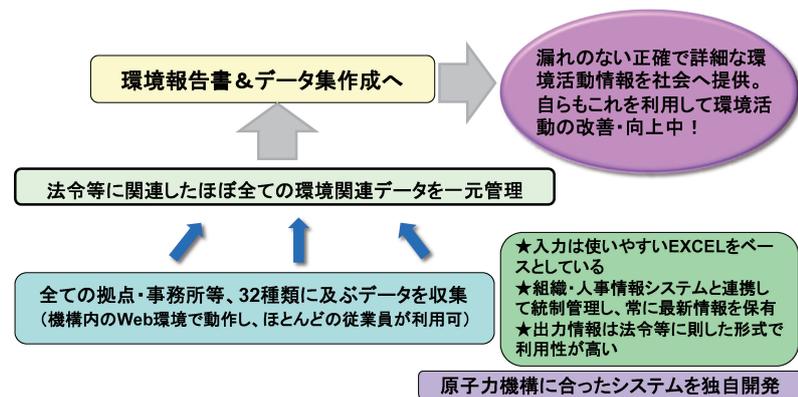


環境配慮活動データをネットワークで一元的に収集・管理

ー独自開発した「環境データ管理システム」を使用して正確な情報を社会へ発信中！ー

原子力機構では、環境配慮活動に関する各種のデータを社内のコンピューターネットワークを利用した「環境データ管理システム」を用いて全拠点の32種類にも及ぶデータを収集し、集計・管理しており、必要な帳表を容易に出力することができます。

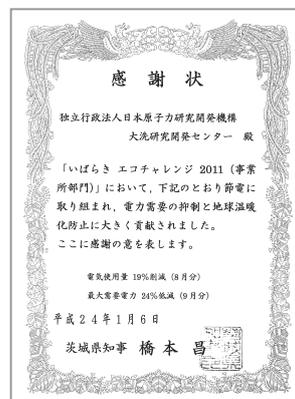
本「環境報告書」はこのシステムを用いて収集したデータを基に作成しており、漏れのない正確な情報を社会へ発信しています。



環境データ管理システムを用いたデータ収集・集計の特徴

いばらきエコチャレンジ2011への参加

茨城県では、県などが中心となって地球温暖化対策のための取組を事業者に呼びかける活動として「いばらきエコチャレンジ」を実施しています。2011年には、大洗研究開発センターがこの呼びかけに賛同し、取り組んだ結果、8月の電気使用量として19%の削減、9月の最大需要電力の24%削減を達成しました。こうした優秀な取組が評価され、県から感謝状をいただきました。



優秀な取組が評価された感謝状

環境の整備（美しい環境づくり）

拠点ごとに植栽の推進、維持管理、花壇の植付等を行っています。また緑のカーテンを作って夏の省エネにも活かすなど職場環境の向上に努めています。



サイクル研の緑のカーテン
こんなに大きくなりました！



高崎研の緑のカーテン
とても涼しげです



原子力緊急時支援・研修センターのひまわり
夏らしさいっぱいです